

まちのエンガワ 通信 No.12

「中野まちのエンガワ・プロジェクト」へのお問い合わせ●090-4712-9319 (中村)



まちが変わっていく!

9月6日(土)10時スタートで実施された[ツールド上高田]は今年で3年目。毎年同じコースを走っていると、さまざまな街の変化が感じられるのでした! 11月9日(日)に再度開催されます。



ツールド上高田とは?

- 2009年9月からスタートしたエカイエの記念として、毎年9月に行っているイベントの一つ。エカイエの周囲1キロ圏内を自転車でめぐるもので、実際のレースではない。
- 街に引っ越してきたばかりの人にオススメ。見所満載で、経験すると思わず自分の街を自慢しなくなってしまうという利点がある。



なるほど! ザ上高田講座

●9月10日(水)午後7時半～エカイエにて開催された講座。中野区歴史民俗資料館学芸員の石村篤史氏をお招きしまして、エカイエのある「上高田」地域の歴史についてお話をうかがいました。●「自分たちの住んでいる地域の古い絵図や地図を見ながら、専門家による



ほおっ~



なんと!

そんなに
堅苦しい
モノではありませんの。↓



中野のまちのエンガワ・プロジェクト 年に1度の「総会」です

- 10月15日(水)午後7時30分～
 - 場所エカイエ ●懇親会会費500円
 - 第一部 総会 運営委員選出・事業報告・会計報告
 - 第二部 懇親会
- 会計年度：10月1日から翌年9月31日
- 目的：中野をはじめ、さまざまな地域における地域文化の振興、まちづくりの発展
- 会員：趣旨に賛同する人・入会金1000円を払った人
- 事業内容：「なかの育フェス」「ワークショップ見本市」
講座・研究会・ワークショップの企画運営

わとーいけなま
エカイエ
カフェ部門
+
コミュニティ部門

エカイエ
中野区上高田1-34-1 ☎03-3360-3330
「中野駅」北口から徒歩15分程度。中野サンプラザ前から
関東バス「宮08 新宿四口」行き/バス「中野6丁目」下車。
進行方向へ1分お蔭美屋さんののりかつ子前。
営業時間：曜日によって異なります。HPでご確認ください。

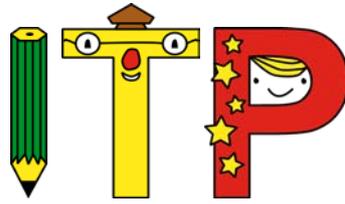
お話が大変興味深かった」「子どもにも伝えたいので、歴に伺いたい!」「これからも、ドンドン出てきて(学芸員さんに)みんなに話をしていただきたい」などの感想がありました。●ところで、エカイエの周辺にはお寺銀座!といわれるほど、お寺がたくさん集まっています。明治時代に区画整理によつての移転が最大の理由で

すが、他の地域と違って、あまり「寺町」と呼ばれるような発展はしていません。実は数多くのお寺（エカイエも）

はなんと「上高田」ではなかったのです。行政区分によって地域づくりに多大な影響を及ぼす事が理解できました。

10月25日(土) 江古田のこどもまつりで実施

●来年6月の「育フェス」に向けて、面白企画を作っていくITP。●10月25日(土)午後に行われる、江古田地区祭り「こどもまつり部門」を準備中。メンバーからの報告です。●9月17日には内容をさらにつめて、タイトルも決まりました。『妖怪エゴたんを救え～江古田クイズラリー～』は、妖怪退治ではなく、救えという事で、江古田とECOだ(エゴたも?)をかけたテーマにしようと思っています



ます。ラリーの内容は前回の模擬を基にロールプレイングゲーム的な要素+クイズみたいな感じで詰めていこうかと思っていますが、会場見て、使い方を考えて決めていこう!となりました。●次回は10月6日(月)午後7時江古田区民活動センター集合。



問題行動の中に愛のメッセージが!

●エカイエワンコイン講座9月24日午後8時開催
講師 下村幸子さん(カウンセリング)
タイトル「アダルトチルドレンとインナーチャイルド」

講義内容

- ① アダルトチルドレン(AC)って??インナーチャイルドって?
- ② どういう人が AC なの? AC にはタイプがあります
- ③ 心からの SOS とメッセージ
- ④ その声を聴く意味について

参加者の声

*「アダルトチルドレン」って単に子どもっぽい大人の事かと思っていたら、違っていたんですね。安心できない家庭で自分の意思や欲求を自由に出す事が許されない環境の中で、「本当はもっと子どもらしくいたかった」という思いを封じ込めて大人になってしまった人の事だったとは…。問題児ばかりでなく、家庭の期待を背負っていたり、道化役を引き受けてしまっていたり、家族の慰め役だったり、親代わりに頑張っている子など、むしろ「いい子」が、AC だったのだとビックリ。「子ども時代」に「子どもらしく生きる事」の重要性を感じました。家族や家庭の考え方が改めて問われていると思いました。

*「ありのままでもいいんだよ」という事を伝えたいと思いました。また、何か問題が起きたときに、家族の問題としてみる事も忘れずにしたいと思いました。



なにコレ展2



高山植物の版画の絵葉書はこの「緑」の使い方が特徴的です!
自然界にある緑は…




なにげなく集めているみんなのポストカード! 編 好評のつき開催延長中(10月中旬まで)

写真は9月14日に行われた展覧会の講評のシーン

キュレーター:小澤有希子さん/画家 静岡県出身・東京都在住の画家。デザイナー・高校講師などを経て、今は主に装画の仕事をしています。「キュレーター」とは、皆さんよりちょっと芸術に詳しくて、芸術の楽しさを多くの人に感じてもらおうとするお仕事をしている人のこと。小澤さのお話は定評があり、作品と共に楽しみ、新たな発見が促されます。